

平成 18 年 5 月 8 日

生徒・保護者の皆様へ

広島市立基町高等学校

校長 松本 洋二

異常気象（台風・大雨等）の際の安全対策について（お知らせ）

本校では、異常気象の際の安全対策について、次のように取り扱いますので、ご承知おきいただき、適切に対処して下さるようお願いいたします。

記

臨時休業（休校）について

午前 6 時の時点で「暴風警報」、「大雨警報」および「洪水警報」のうち警報が一つでも発令されている場合は、生徒は自宅待機とする。

午前 10 時の時点で、その警報が一つでも解除されていなければ臨時休校とする。また、午前 10 時までにはすべて解除されたときは、解除された時点で登校するものとする。

その他必要な場合は、少なくとも前日の正午までに検討して指示をする。

なお、警報が発令されていない場合でも、地域によって状況や危険度が異なるので、気象情報や交通情報などにより各家庭で登校の可否を判断し、登校できないと判断した時には直ちに学校に連絡すること。

異常気象の際の下校指導について

緊急に下校を早めたり待機させるときは、状況に応じて生徒に指示をし、緊急連絡システムで家庭に連絡する。

【留意事項】

- 1 生徒の皆さんは、登校時には河川の増水、通行する車などに注意をしてください。特に自転車や徒歩による登校の場合は、十分な注意が必要です。登校中、危険だと判断したときは、最寄の安全な施設に身を寄せ、可能になったら直ちに保護者・学校に状況を電話連絡をしてください。
- 2 台風や大雨の時を含め、非常変災時の登下校については、次のように注意を払って行動してください。

【非常変災時における登下校の注意事項】

- 1 登下校の道順や交通手段を家庭で確認しておく。
(特に下校時には、学校を出る前に保護者に連絡しておくこと。)
- 2 登校時に、交通機関の被災などによって登校できなくなったときは、速やかに学校へ連絡する。
- 3 途中で交通止めなどにより帰宅できなくなったときには、
その近くの公民館や学校・企業の体育館などが緊急の避難場所になっていることが多いので、その避難場所に行き、そこから家庭や学校、担任の先生、親戚等に自分の所在、現在の状況(怪我がないか、周囲の状況、他の友人の様子など)を連絡する。
避難場所がないときは、素早く近くの民家などで電話を借りるなどして、学校、担任の先生、家庭等に連絡する。
家庭と連絡が取れないときは、直ちに学校に連絡すること。
- 4 万一、自分が怪我をしたり、家族等が被災(家屋も含む)した場合も、学校に連絡する。
- 5 できるだけ一人では登下校しない。その際は、増水した河川には近づかない。また、風の強いときは、特に飛散物に注意すること。

基町高校の電話番号 0 8 2 - 2 2 1 - 1 5 1 0

担任の電話番号 _____